

証券コード：8566

# 事業のご報告

2013年3月期第2四半期  
(2012年4月1日～2012年9月30日)

リコーリース株式会社

## CONTENTS

- P1. リコーリースの事業と特長
- P3. トップメッセージ／有川社長に聞くQ&A  
**増収を継続し、四半期純利益において過去最高益となりました。**
- P6. 事業レビュー
- P7. **なるほど! リコーリース**
- P8. 特集
  - 1 レンタル事業の取り組み
  - 2 医療機器リースの最前線
  - 3 集金代行サービスの営業展開
- P13. 連結決算のご報告
- P15. リコーリース IRひろば
- P17. 連載第4回 リコーリース CSRの取り組み
- P18. 会社情報・株主情報



## 総合的なフィナンシャルサービスで、 社会のさまざまなところで貢献しています。



たとえば

### オフィスのIT化で

リコー製のOA機器をはじめ、パソコンやサーバー、ソフトウェア、通信機器などさまざまな商品をリースで提供しています。



たとえば

### 省エネ・環境対策で

省エネ型のコピー機やエコカー、LED照明などの環境配慮製品リースの提案をはじめ、省エネ化に寄与する各種発電システムの取り扱いも進めています。



たとえば

### 医療分野で

心電計、超音波診断装置、レセプトコンピューター、内視鏡やX線撮影装置、MRIなど多様な医療機器のリースに加え、開業支援ローンなどのサポートも充実させています。



たとえば

### 介護分野で

車椅子やリハビリ機器など介護用品のリースに加え、施設利用料金の集金代行などの経営支援サービスも提供しています。



サービスの詳細は、こちらをご覧ください。

[www.r-lease.co.jp/service/](http://www.r-lease.co.jp/service/)

リコーリース コンサルティングサービス 検索

### リース・ 割賦 事業 lease

お客様の設備導入を支援する  
幅広いサービスを提供

- ファイナンス・リース
- オペレーティング・リース
- 割賦、クレジット

### 金融 サービス 事業 finance

お客様の経営や業務効率化を  
支援する金融サービスを提供

- 集金代行サービス
- 請求書発行代行サービス
- カード事業
- 法人向け融資
- 職域ローン
- ドクターサポートローン

その他

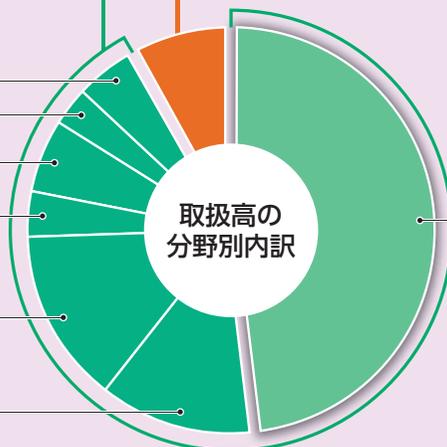
車両及び輸送用機器

商業用及びサービス業用機器

産業工作機械

医療機器

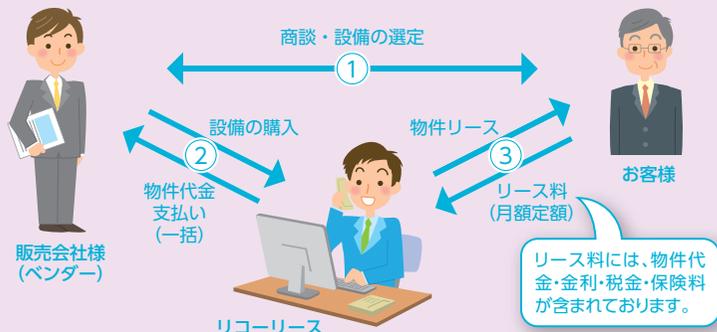
事務用機器・情報関連機器



リコー関連

# リースとは?

リースとは、お客様が選んだ設備をリース会社が代わって購入し、リース期間を通じて、貸し出す仕組みです。



- **リースを利用するお客様のメリット**
- 1 多額の初期費用が不要
  - 2 コストの把握が容易 (リース料金は毎月一定額)
  - 3 事務管理の省力化が可能
  - 4 環境法制に適正に対応した物件処分

## リコーリースの特長

中小企業<sup>※1</sup>のお客様を基盤に、少額・大量契約で貸倒れリスクが分散された優良な営業資産を形成しています。

取引先社数 <b>40万社</b>	中小企業比率 <b>98%</b>	取引先平均契約単価 <b>190万円</b>	営業資産 <b>5,743億円</b>	貸倒率 <sup>※2</sup> <b>0.3%</b>
----------------------	----------------------	---------------------------	------------------------	----------------------------------

## 数字で見るリコーリース

(2013年3月期第2四半期累計)

上記データは、2012年3月期のものです。

取扱高 <b>1,487</b> 億円 前年同期比 <b>5.6%</b> 増 <b>UP</b>	売上高 <b>1,171</b> 億円 前年同期比 <b>1.8%</b> 増 <b>UP</b>	当期純利益 <b>52</b> 億円 前年同期比 <b>1.8%</b> 増 <b>UP</b>
---	---	--

## リコーリースの3つの強み

業績・財務状況の詳細内容は? → P13-14.連結決算のご報告

### 1 販売支援リース

販売会社(ベンダー)様の販売拡大の手段としてリースを提案。販売会社との連携によりお客様を支援

### 2 効率的な業務体制

ITシステムの導入や日々の業務改善により、大量の契約を効率良く処理

### 3 高い格付<sup>※3</sup>

第三者機関から高い格付を取得し、好条件の資金調達を実現



S&P(Standard & Poor's) **A**  
R&I(格付投資情報センター) **A+**  
JCR(日本格付研究所) **AA-**

※1 中小企業の定義：製造業の場合、資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社ならびに常時使用する従業員の数が300名以下の会社および個人を指します。(中小企業庁)

※2 貸倒率：貸倒損失額÷営業資産の平均残高

※3 格付：格付は公正な第三者である格付会社が、資金調達者の債務履行能力または個別債務(社債、ローン、CP等)の履行確実性を判定・表示したものです。格付は、格付会社が独自に定める格付記号によって表現され、比較可能になっております。なお、上記は2012年9月30日現在のものです。

取締役  
会長執行役員  
富樫 和男

代表取締役  
社長執行役員  
CEO  
有川 貞広

## 増収を継続し、四半期純利益において 過去最高益となりました。

当第2四半期累計期間の日本経済は、震災復興需要やエコカー補助金などにより、一部に緩やかな回復基調がみられるものの、欧州債務問題や円高などにより依然として先行き不透明な状態が続きました。

このような経済環境のなか、当社グループはベンダー営業を軸に営業資産の増大を図るとともに、優良ユーザーへの営業活動強化、復興需要への対応や新規分野の開拓などを進めました。これらの結果、取扱高は1,487億円(前年同期比5.6%増)、売上高は1,171億円(前年同期比1.8%増)となりました。

利益面では、政府の金融支援策により貸倒引当

金が大幅に減少したものの、新リース会計基準による利益前倒効果の低減や長期化する超低金利に伴う営業資産利回りの低下により、営業利益は86億円(前年同期比0.7%減)となりました。一方で、四半期純利益は税率の低下により52億円(前年同期比1.8%増)と過去最高益となりました。

当第2四半期の配当につきましては、前年同期比1円増配の20円50銭とさせていただきます。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## Q 成長戦略に基づく施策・取り組みの進捗は?

### A 事業基盤の強化に加え、新たな成長領域の創出に向け積極的な取り組みを進めています。

当社グループは、2011年4月からスタートした3か年の中期経営計画において、「利益ある成長を続ける**フィナンシャルサービス事業**<sup>\*1</sup>会社」を目指すべき姿として掲げ、その実現に向けた取り組みを進めています。

基本方針である「事業基盤の拡充による優良資産残高の増大」については、引き続き有力ベンダー<sup>\*2</sup>との取引強化、顧客接点営業の強化に注力。主軸である事務用機器・情報関連機器に加え、**医療分野への展開**<sup>\*3</sup>を強化し、取扱高の増加につなげています。また、**レンタル事業**<sup>\*4</sup>や法人向け融資など、リースにとどまらないサービスで、顧客の深耕に努めています。

「新たな成長領域の創出」については、リース・割賦事業で、省エネ化や電力・災害リスクへの関心の高まりに応えるため、**LED照明**<sup>\*5</sup>や蓄電池、変電装置など、環境関連機器の取り扱い拡大を進めています。また、車両及び輸送用機器分野では、エコカー補助金による入れ替え需要が喚起された自動車に加え、ドクターヘリなど、新たな分野・商品の開拓も進展しています。

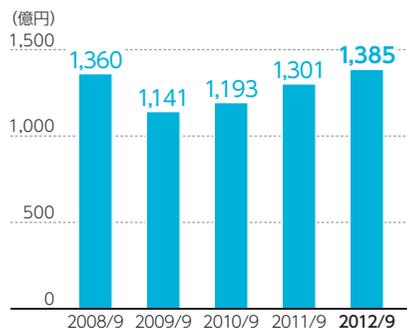
金融サービス事業においても、「**集金代行サービス**」<sup>\*6</sup>の市場開拓の強化に加え、海外進出企業を支援する「**リコーグローバルマネーカード**」<sup>\*7</sup>など新しいサービスを提供しています。

## Q 震災復興への取り組みの状況は?

### A 「復興支援リース」など、本業を通じて被災地の復興に貢献していきます。

当社グループは、被災されたお客様の事業再開を支援する「復興支援リース」を提供するほか、瓦礫撤去や市街地整備のための建設機械リースや、車両をなくされたお客様向けの車両リースなど、被災地のニーズを踏まえたサービスをタイムリーに提供することで、復興に貢献しています。

リース・割賦事業 取扱高 第2四半期累計推移



### 📖 語句解説

#### \*1 フィナンシャルサービス事業

「リース・割賦事業」「金融サービス事業」より広義で、当社グループの提供するすべての商品・サービスの総称。

#### \*2 ベンダー

リコーグループの販売会社、リコーの製品を扱う販売店、医療機器を扱う販売会社など重要なパートナー。

#### \*3 医療分野への展開

医療機器のリースや開業支援サービスなど。

関連情報 P9.特集2

#### \*4 レンタル事業

レンタル会社の保有する物件(主に汎用品)を、比較的短期の賃貸借契約で提供するビジネス。

関連情報 P8.特集1

#### \*5 LED照明

設置工事不要で省エネに貢献するリコー製のLED照明の導入を提案。

関連情報 P1.リコーリースの事業と特長

#### \*6 集金代行サービス

金融機関やコンビニなどとの提携ネットワークを活かし、お客様の集金業務を代行するサービス。

関連情報 P11.特集3

#### \*7 リコーグローバルマネーカード

海外専用のプリペイド式Visaカード。

関連情報 P12.PICK UP!

配当金



財務体質の強化を図りつつ、長期的に安定した株主還元を基本方針に、配当を実施しています。

## 有川社長に聞くQ&amp;A

## Q 高効率・高収益体質の更なる強化に向けた取り組みは？

### A 低コストの資金調達による原価低減と業務改善活動を継続しています。

高収益体質を確立する上で、リース物件などの購入資金を、金融市場や金融機関から安定的に低いコストで調達することが不可欠です。当社は、財務体質の強化による格付の維持・向上、金利変動などの市場リスクへの適切な対応に加え、資金調達の多様化による調達条件の改善に取り組んでいます。今年3月には日本政策投資銀行の**環境格付**<sup>※8</sup>に基づき、「リース料債権の**証券化**<sup>※9</sup>」による資金調達を実施しました。

また、少額・大量の契約により優良な営業資産を築く上で、発生する大量の業務をさらに効率化するために、ITシステムの導入や業務プロセスの改善などを継続して行っています。

## Q 通期の業績見通しは？

### A 中期経営計画の重点施策を着実に推進し、増収・増益を達成する見込みです。

引き続き、厳しい経済環境が予想されるなか、①営業資産残高の増大、②新たな成長領域の創出、③高効率・高収益体質の更なる強化などの、基本戦略を着実に推進し、通期においては、前期に引き続き増収・増益を達成するよう努めてまいります。

## 📖 語句解説

### ※8 環境格付

環境経営度を評価し、優れた企業に対して得点に応じた投融資条件を設定する格付システム。当社は、日本政策投資銀行が実施する環境格付で最高ランク「A」を取得している。

### ※9 証券化

企業が保有する資産を裏付けにして有価証券を発行し、投資家に売却して資金を調達する手法。

## 業績の見通し

	2012年 3月期 (実績)	2013年 3月期 (予想)
売上高(億円)	2,306	2,350
営業利益(億円)	168	170
当期純利益(億円)	94	101
売上高 営業利益率(%)	7.3	7.2
ROA(%)	1.50	1.53

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。



## 富樫会長のMy Private Time



休日は、欧州駐在中に会得したフライフィッシングによく出かけます。水生昆虫を模した毛針での溪流釣りですが、魚の大小ではなく、プラン通りのプロセスでしとめるのが至福のときです。事前にあれこれ考えて準備を楽しみ、現場では魚の居場所を推定し、最適なフライを選択して、キャストの位置や流し方を工夫しないと結果が出ません。これは会社で成果を出すために万全に準備し、計画を立てて行動するところと相通ずるものがあるかもしれません。



## 事業レビュー

### リース・割賦事業 ease

既存分野の伸長、新規分野の開拓で取扱高は続伸  
 新リース会計基準の影響や金利の低下で減益に

#### ポイント

- 取扱高は、すべての分野で増加
- 医療機器の取扱高は過去最高を更新
- 商業用及びサービス業用機器、車両及び輸送用機器の取扱高は約5割増加、産業工作機械、その他の分野も二桁の伸び
- 貸倒費用が減少したものの、営業資産利回り低下で減益

#### 基本戦略

- ベンダー営業を軸とした優良な営業資産の増大
- 優良ユーザーへの接点営業強化
- 環境関連など新規分野の開拓
- 復興需要への対応

#### 取扱高



#### 売上高



#### セグメント利益



### 金融サービス事業 finance

取扱高は減少するも3半期連続で100億円を上回り  
 増収・増益を達成

#### ポイント

- 融資関連の取扱高は100億円を維持し、営業資産は前期末比21億円増加し873億円に
- 受取手数料ビジネスは、集金代行サービスが順調に伸長
- 営業貸付金収入、受取手数料の増加で、増収・増益

#### 基本戦略

- ドクター向け融資や法人向け融資の展開強化
- 介護・教育など業界特化による集金代行大口顧客獲得
- WEBによる集金代行顧客の効率的獲得強化
- 新たな金融サービスの開発・展開

#### 取扱高



#### 売上高



#### セグメント利益



セグメント情報とは、取扱高、売上高、利益その他の財務情報を区分単位(=セグメント)に分別したものをいいます。当社には、リース・割賦事業と金融サービス事業の2つの事業報告セグメントがあります。



疑問・質問に社員が回答するよ!

# なるほど! リコーリース

「リコーリースの法則くん」 このコーナーでは、株主の皆様からいただく疑問や質問に、社員がわかりやすくお答えします。

## 40万社もの取引先。審査業務はどうしているの?

少額・大量契約で貸倒れリスクを分散しているのがリコーリースの特長と聞いています。  
しかし、40万社もの取引先があると、審査などの業務負担も大きいのでは?



審査部のメンバー

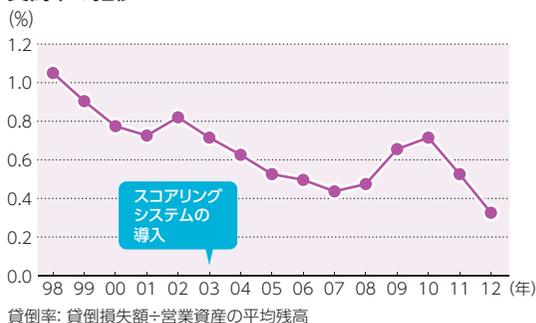
### ITを駆使した自動審査システムで迅速で適正な審査を実現。

リース契約では、長期にわたって継続的にリース料金をお支払いいただくこととなります。そのため、お申し込みいただいた案件の安全性を事前にチェックする「審査機能」が必須となります。

一般的に、審査業務は、決算書などをもとに人が担う部分が大きく、時間や作業負担がかかります。当社はITを駆使した「スコアリングシステム」を導入し、審査業務を自動化・効率化することで、少額・大量の案件でも迅速かつ適正な審査を実現。豊富な実績データに加え、「業種」など案件ごとの特徴をとらえた審査により、作業を効率化する一方で、貸倒れリスクはしっかり見極めることができます。

このシステムの導入によって「審査精度の向上」と「業務効率の向上」を両立し、リスク分散された優良な営業資産を築いています。

#### 貸倒率の推移



### インターネットで審査依頼ができる利便性の高い仕組みを提供。

当社では、リース審査の申込みから審査結果の管理までをインターネットを通じて提供する「Web与信Plus」サービスを展開しています。

販売会社(バンダー)様は、リース会社の営業担当を介さず、インターネットからスピーディーに審査依頼ができます。また、審査結果は携帯電話などでも確認できるため、販売会社様の営業活動の効率化にも寄与します。



まとめ

- スコアリングシステム: 過去の豊富な契約・解約データをもとに、効率的に適正な審査を実現しているから、業務負担を抑えつつ、優良な営業資産を形成できるんだよ。
- Web与信Plus: 販売会社様がインターネットでスピーディーに審査依頼ができるシステム。販売会社様の商機を逃さないようサポートしているんだ。



ホームページでリコーリースの法則くんが当社のサービスの特長を紹介しています。

「リコーリースの法則くん」がお客様のお悩みを伺い、解決策をご提案するというストーリーで、当社さまざまな商品・サービスを紹介する動画コンテンツです。楽しみながら、理解を深めていただけます。



「リコーリースの法則」は、こちらをご覧ください。  
[www.r-lease.co.jp/housoku/](http://www.r-lease.co.jp/housoku/)

リコーリースの法則

検索

リコーリースは関連会社のテクノレントと連携してレンタル事業を展開。リースだけでなくレンタルも一貫して提供することで、お客様の多様なニーズにお応えしています。



PCマネジメントサービス

レンタルいただくパソコンの初期設定や障害対応、データ消去などをお客様に代わって行うことで、業務負担の軽減に貢献しています。

### 「短期間だけ使いたい」 そんなニーズに応えるレンタルサービス

リースが一般に5年間の「長期間」の契約であるため、「イベントや研修に使いたい」「1週間だけ研究用に使いたい」など、数日から数週間の「短期間」で使用したいというお客様のニーズに応える仕組みとして、テクノレント株式会社では、レンタルサービスを提供しています。

リースとレンタルは物件を貸すという点では同じですが、リースはお客様が販売会社様と商談し選んだ物件を当社が購入した上でお貸しするのに対し、レンタルはお客様が必要とする機能を備えた機器をテクノレントが保有する商品から選びます。レンタルは、必要な期間だけ利用できるサービスと言えます。

### リースとレンタルの違い

	リース	レンタル
物件の選択	ほぼすべての動産	制限あり*
契約期間	主に2年～10年	数日～数ヶ月中心
中途解約	不可	可能

\*レンタル会社のラインアップから選択

### 導入時の設定や障害対応など 付加価値の高いサービスを提供

テクノレントでは、OA機器(コピー機・プリンター)・IT機器(パソコン)、研究開発や生産、工事の現場で利用する計測器などをレンタルで提供し、そのラインアップは1万種類、13万点にも及んでいます。

最大の特長は、お客様の業務負担を削減する付加価値の高いサービスにあります。リコーリースを通じて提供している「PCマネジメントサービス」では、初期設定などの導入準備から障害対応、使用後のデータ消去まで、附帯業務を含めてレンタルができます。また、計測器のレンタルは精度維持のための校正サービスを提供するなど、技術サポートを通じて提案力を高め、お客様の多様なニーズにお応えしています。



各種機器の初期設定や障害対応、計測器の校正などを担うテクニカルセンター



計測器は多彩なラインアップを揃え、研究開発や生産、工事の現場の幅広いニーズにお応えしています。



### テクノレント株式会社の会社概要

事業内容：各種計測器/パソコン等のレンタル・リース・在庫販売、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス・アウトソーシング、各種機器の販売、その他

所在地：〒140-8580 東京都品川区勝島1-5-21 東神ビル5F

資本金：3億6千万円

社員数：163名(2012年9月末現在)



テクノレントのホームページは、こちらをご覧ください。

[www.techno.co.jp/](http://www.techno.co.jp/)

テクノレント

検索

## 特集2 医療機器リースの 最前線

リコーリースでは、医療機器分野を重点分野の一つと定め、独自の営業戦略を推進しています。今回は、医療機器分野の最前線で活躍する医療福祉営業部の須賀俊幸に、営業の取り組みについて聞きました。

(写真右)  
医療福祉営業部 関西医療福祉営業課  
須賀 俊幸

2010年4月入社。5ヶ月間の業務研修を経て、京都・滋賀エリアの医療分野専門の営業担当として現部署へ配属。同年下期には、活躍した若手社員に贈られる「ルーキー賞」を獲得。「誰とでも臆せず会話し可愛がられる営業」とは上司談。写真は、お客様の財団法人近畿健康管理センターの馬場利治様と。

### 医療機器リースの専門性とは？

医療機器や制度の動向を把握し  
最適な方法を提案しています。

診療所、病院、介護施設のお客様は、医療機器を調達する際に、リース、割賦、現金購入など、さまざまな方法のなかからどれを選択すべきかお悩みになることが多くあります。というのも、それによって助成金や優遇制度が受けられるか否かが変わることがあり、機器によっても制度が異なるためです。そこで、私は医療分野専門の営業担当として、金融面の知識はもちろん、最先端の医療機器、医療関連の制度・法律の動向を常にキャッチし、最適な方法を提案するよう努めています。

### リコーリースの医療機器分野の特長

専門性を要するファイナンスニーズに応える  
医療分野担当を全国に配置

診療所、調剤薬局、介護施設から病院まで  
ヘルスケア関連のあらゆるお客様と取引

立地から事業計画、資金調達までワンストップ対応  
専門チームによる診療所開業支援

また、当社は診療所の開業をご検討のお医者様向けに、医療機器のリースに加え、立地や事業計画、開業資金の調達まで、総合的に支援するサービスを展開しています。私たちに求められる責任も大きいですが、その分やりがいを感じています。



お客様によって課題やお悩みは異なるので、お話できる機会を大切にしています。

### 医療機器のリース・割賦取扱高推移



## 仕事をする上で、心掛けていることは？

**お客様、ベンダー様の信頼に応えるため、正確さ、スピード感をもって仕事に取り組んでいます。**

お客様の医療機器導入の一助となるような情報をこまめに提供し、また見積などの要請にも、正確かつ素早く対応することを心掛けています。お客様に機器を提供しているメーカーや、販売会社などベンダー様のリースに関するお問い合わせについても、スピード感をもって対応しています。

ベンダー様が何ヶ月もお客様に日参して獲得した大切な商談をスムーズに進めていただけるようサポートしています。

こうして築いたお客様やベンダー様との関係から、医療機器の最新情報や地域の医療事情を教えてください、「開業を検討しているお医者様がいる」といったご紹介をいただくこともあり、信頼を積み重ねていくことがビジネスの広がりにつながっていくことを実感しています。

### 医療機器リースの導入事例 — 近畿健康管理センター様 —

CT検査装置



超音波診断装置



乳房X線撮影装置



 医療機向けのサービスの詳細はこちらからご覧いただけます。

[www.r-lease.co.jp/medical/](http://www.r-lease.co.jp/medical/)

リコーリース ドクターサポート

検索



## お客様の声

**付加価値の高い健康診断・人間ドックサービスに向け最新の医療機器を導入し事業展開しています。**

当財団は、東京から神戸にかけて全国8カ所の健診クリニックと約70台の検診バスを保有し、年間延べ約189万名の方々の検診・検査を実施しています(2011年度実績)。今年で設立40周年を迎え、新たにマルチスライスCT検診車を配備するなど、がん検診の受診率向上や付加価値の高いサービスへの取り組みを進めています。高額な医療機器の導入時には、いろいろと相談させていただき、医療機器の最新動向の情報提供や見積・契約のスピーディーな対応など、さまざまなサポートをいただき感謝しています。



マルチスライスCT検診車



財団法人 近畿健康管理センター  
事務局 総務部 主任  
馬場 利治様

 財団法人 近畿健康管理センター様のホームページ

[www.zai-kkc.or.jp/](http://www.zai-kkc.or.jp/)

KKC

検索

金融サービス事業では、お客様企業の集金業務を効率化する「集金代行サービス」を主力サービスとして展開しています。今回は、金融サービス事業部決済ソリューション営業部の中村 徹に、サービスの現状について聞きました。

金融サービス事業部 決済ソリューション営業部  
中村 徹

2001年入社。業務推進部を経て、情報システム部へ配属。社内業務システムの効率化改善の企画を担当。2008年に現部署へ異動。「システムに強い営業」として専門分野を活かした提案活動を行っている。また、集金代行サービスのインターネットを活用したマーケティングも担当している。モットーは「人との関わりを大切に」。

### 集金代行サービスの現在

**サービス導入の手軽さで  
お客様から選ばれています。**

集金代行サービスは、商品やサービスを提供する事業者様に当社とご契約いただくことで、「銀行の口座振替」や「コンビニ支払い」による代金回収を可能にするサービスです。営業担当者や店舗窓口で現金を直接やりとりしたり、経理担当者が支払い状況を確認・集計したりする手間を省くことができ、業務負担が大幅に軽減します。

当社のサービスは、お客様専用のWebサイトを無料でご利用いただけるため、導入費用は一切かかりません。請求件数は、1件からご利用が可能です。

また、導入後は、専用フリーダイヤルでお客様のお問い合わせに対応しています。こうした導入の手軽さ、充実したサポート体制により、お客様から高い評価をいただいています。

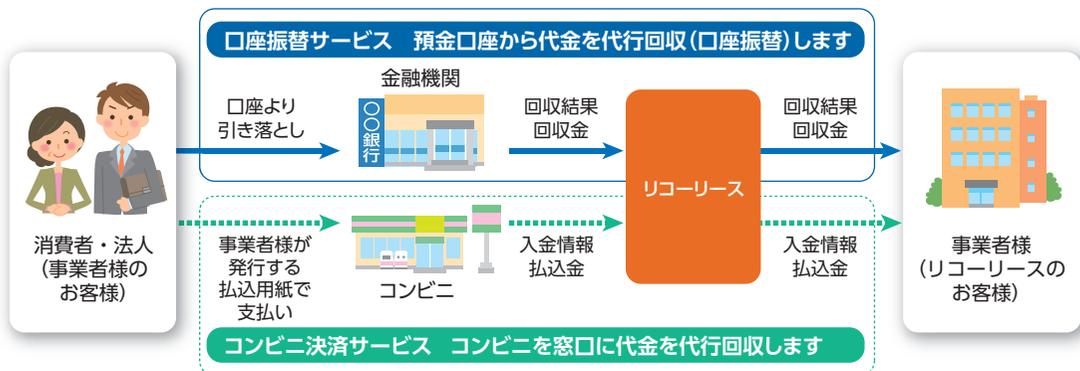
### リコーリースの集金代行サービスが選ばれる理由

インターネットのお客様専用サイトを無償提供  
**導入費用0円**

運用費は利用月のみ、新規事業の立ち上げにも対応  
**請求件数は1件からご利用可能**

専用フリーダイヤルでお問い合わせに対応  
**サポートも充実で導入後も安心**

**集金代行サービスとは？** 提携する全国の金融機関・郵便局やコンビニエンスストアとのネットワークを活かし、「口座振替サービス」と「コンビニ決済サービス」の2種類のサービスで、お客様の集金業務を代行します。

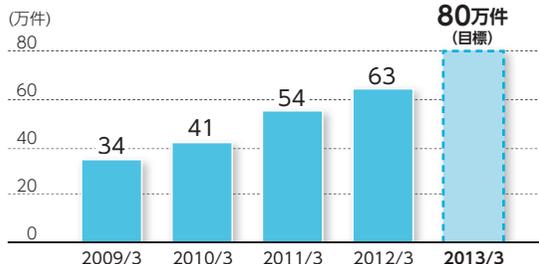


## 市場の拡大に向けて

さまざまな業種・業態のお客様からの  
認知を高め、普及拡大を図ります。

さまざまな業種・業態のお客様にご利用いただくために、一つの施策として、業種別に広告ページを設けるなど、インターネットによる情報発信を強化しています。初期のご相談段階からお客様ごとに異なる集金のお悩みをきめ細かくヒアリングし、課題解決に向けた最適なプランを提案していきます。このサービスはご利用いただくことで便利さが実感できるため、多くのお客様に知っていただけるよう努めています。

### 集金代行サービスの月間取扱件数推移



 集金代行サービスの詳細や導入事例はこちらからご覧いただけます。  
[www.r-lease.co.jp/shukin/](http://www.r-lease.co.jp/shukin/)

リコーリース 集金代行

検索

## PICK UP!

「リコーグローバルマネーカード  
法人契約プラン」が海外出張の  
経費精算業務の負担を軽減。

海外専用の前払(プリペイド)式Visaカード「リコーグローバルマネーカード」は、事前に国内の専用口座に入金いただくと、世界200カ国、190万台以上の「Visa」[PLUS]のマークがあるATMから現地通貨を引き出したり、買い物の決済をしたりすることが可能です。法人契約プランでは口座からの入出金や利用状況をパソコン上で確認できるため、経費精算業務の負担を大幅に軽減します。

 カードの詳細はこちらからご覧いただけます。  
[www.r-lease.co.jp/globalmoney/](http://www.r-lease.co.jp/globalmoney/)

リコーグローバルマネー

検索



## お客様の声

お客様・社員に好評です。



積水ハウス株式会社 CS推進部 課長 白井 伸美様

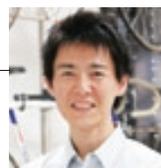
当社は、全国約100のアフターサービス拠点で、お客様の住まいの修繕に対応しています。これまで、少額の修繕代金の支払いを銀行振り込みでお願いしていましたが、「コンビニで支払いたい」というお客様の声に応え、「コンビニ決済サービス」の導入を検討しました。複数社を検討するなかでリコーリース様を採用したのは、システム導入の初期費用がかからないなど費用面のメリットに加え、営業の中村さんが請求書の書式など細かい要望にも納得いくまで対応してくれたからです。

導入後は、お客様から「早朝・夜間や休日にも支払えて便利」といったご評価を多数いただき、約7割がコンビニ払いに移行するに至っています。また、経理担当からも「時間や労力がかかっていた入金確認の業務が飛躍的に楽になった」との声があり、導入効果は大きかったと思います。



## お客様の声

長期海外出張の社員に  
大変喜ばれています。



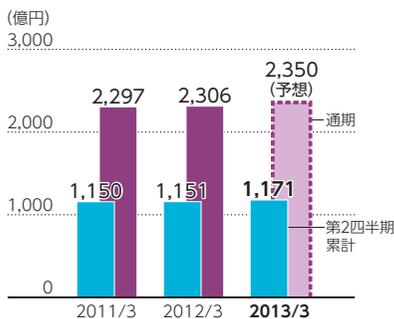
パナソニック サイクルテック株式会社  
経理グループ 経理チーム チームリーダー 湊元 孝一様

これまで当社は、海外出張の際、仮払いした日本円を両替して持っていか、個人のクレジットカードで決済して後日精算していたため、長期の出張になると社員の負担が大きくなっていました。

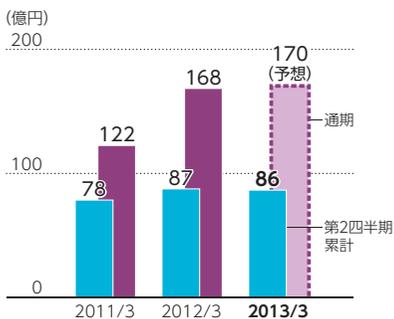
このカードを導入してからは、社員は必要に応じて通貨引き出しや買い物ができるようになり、「お金に関する心配がなくなった」と大変喜ばれています。また、精算時の用途・金額の確認作業がパソコン上でできるため、経理部門の負担も軽減しました。

## 連結損益の状況

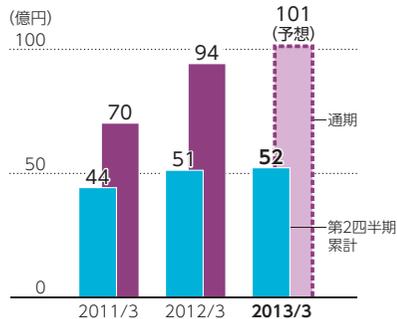
### 売上高



### 営業利益



### 当期純利益



### 売上高

割賦売上高などの増加により、増収を確保

前年同期比 **1.8%増** ↑

売上高は、前年同期比20億円増加の1,171億円となりました。リース取扱高が増加したものの、一昨年度までの減少が響き、リース料売上は前年同期比11億円減少しました。一方で割賦売上高は前年同期比30億円増加し、受取手数料は前年同期比2億円増加したことなどが、増収に寄与しました。

### 営業利益・四半期純利益

営業利益は微減、四半期純利益は最高益を更新

前年同期比 **0.7%減** ↓ 前年同期比 **1.8%増** ↑

営業利益は、前年同期比微減の86億円となりました。貸倒引当金は減少したものの、新リース会計基準変更による利益前倒効果の低減や、市場金利の低下により、営業資産利回りの下落が影響しました。四半期純利益は、税率の低下により、前年同期比微増の52億円となりました。

## 連結キャッシュ・フローの状況

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	前第2四半期 2011年4月1日～ 2011年9月30日	当第2四半期 2012年4月1日～ 2012年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△84	△316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	82	318
現金及び現金同等物四半期末残高	16	8

億円未満の数値は切り捨て処理しており、各科目の合計と合計欄の数値が一致しない場合があります。

**語句解説** CP(コマーシャルペーパー)：1年以内の返済を約束する約束手形。

ROA(総資産当期純利益率)：当期純利益÷平均総資産 当社が目指す高収益体質の重要指標と位置付けています。

### キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、316億円の支出となりました。リース取扱高の増加で、リース物件など営業資産の購入が増えたことが主な要因です。支出の増加はリース会社の成長の証です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、318億円の収入となりました。主に営業活動によるリース物件購入や貸付などを賄う資金調達によるもので、その内訳は借入による純収入224億円、CPの発行による収入100億円、前期末配当金の支払いで6億円です。

## 連結貸借対照表の状況

### 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	前期末 2012年3月31日	当第2四半期末 2012年9月30日
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>6,267</b>	<b>6,606</b>
現金及び預金	9	8
割賦債権	474	500
リース債権及び リース投資資産	4,287	4,361
営業貸付金	925	979
その他の営業 貸付債権等	715	875
貸倒引当金	△145	△118
<b>固定資産</b>	<b>141</b>	<b>161</b>
賃貸資産	93	96
社用資産等	23	21
投資その他の資産	24	43
<b>資産合計</b>	<b>6,409</b>	<b>6,768</b>

(単位：億円)

科目	前期末 2012年3月31日	当第2四半期末 2012年9月30日
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>2,550</b>	<b>3,007</b>
支払手形及び買掛金	194	176
短期借入金・CP	1,378	1,589
1年内返済予定の 長期借入金	506	761
支払引受債務、その他	471	479
<b>固定負債</b>	<b>2,757</b>	<b>2,614</b>
長期借入金・社債	2,719	2,578
その他	38	36
<b>負債合計</b>	<b>5,308</b>	<b>5,622</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>1,096</b>	<b>1,142</b>
その他の包括利益累計額	0	0
少数株主持分	2	3
<b>純資産合計</b>	<b>1,100</b>	<b>1,146</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>6,409</b>	<b>6,768</b>

億円未満の数値は切り捨て処理しており、各科目の合計と合計欄の数値が一致しない場合があります。

$$\text{営業資産} = ① + ② + ③ + ④^*$$

好調な営業活動による営業資産の増加

 前期末比 **154億円(2.7%)増** ↑

営業資産残高は、前期末比154億円増加の5,898億円となりました。取扱高の増加により2011年3月期を底に増加に転じた営業資産は、今後の売上高増加の源泉となります。

#### 営業資産/ROA



※①～④合計額から割賦未実現利益を控除しています。

$$\text{有利子負債} = ⑤ + ⑥ + ⑦$$

営業資産の増加に伴い、有利子負債が増加

 前期末比 **324億円(7.1%)増** ↑

有利子負債は、前期末比324億円増加の4,929億円となりました。長期借入金・社債は140億円減少したものの、短期借入金・CPIは210億円、1年内返済予定の長期借入金は254億円増加しました。

#### 有利子負債/自己資本比率

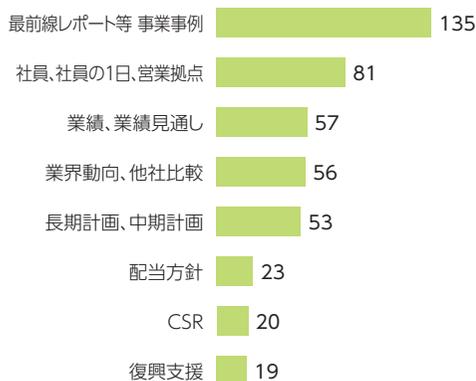


## 3,178名の方々のご回答をIR活動の充実に活かしてまいります。

前回(2012年3月期 事業のご報告)の発行の際に、株主の皆様からIR活動に関するアンケートを実施したところ、3,178名の方々からご回答をいただきました。あらためて感謝申し上げるとともに、これからも一層株主の皆様のご意見を活かしたIR活動に取り組んでまいります。

### アンケートの結果報告

#### 掲載して欲しいコンテンツ (複数回答可)



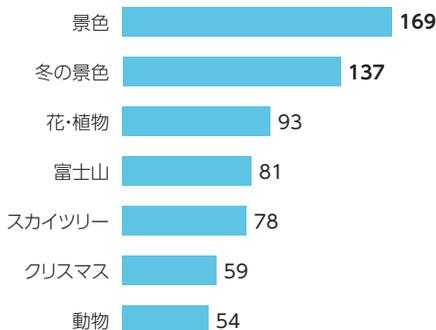
#### ◀ 競合他社と差別化した事業活動を知りたい。

当社の独自性や特長をより具体的に知っていただくために、今回、新たに「なるほど!リコーリース」というコーナーを設け、短時間で適正な審査を行う取り組みを、ご紹介しました。 [→P7.ご参照](#)

#### ◀ グループや子会社のことについて知りたい。

当社には3社の関連会社があります。今回はレンタル事業を行っているテクノレント株式会社を取り上げ、ご紹介しました。 [→P8.ご参照](#)

#### 表紙に相応しい写真の題材 (複数回答可)



#### ◀ 表紙は色調がよくわかる写真がよい。

◀ リコーのカメラを使って撮影するアイデアは面白いと思います。

◀ きれいな写真とその撮り方も紹介してほしい。

表紙については毎号多数のご意見をいただきありがとうございます。さまざまな意見を参考に今後も作成してまいります。 [→表紙・裏表紙 ご参照](#)

#### その他の事業のご報告に関するご意見・ご感想

◀ 事業報告書で販売支援リースの仕組みが初めてよく理解できました。

◀ 営業社員の1日に密着のコーナーは、会社に親近感が持て、面白みがあつた。

◀ 役員や部長の方の日常紹介など、親しみやすいイメージを強めては?

[→P5.富樫会長のMy Private Time ご参照](#)



アンケートの集計結果や株主の皆様から寄せられたさまざまなご意見・ご感想をご覧いただけます。

[www.r-lease.co.jp/ir/individual/enquete.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/individual/enquete.html)

リコーリース 結果報告

検索

## IR活動トピックス

### 株主総会において、当社の取り組みを映像で紹介

2012年6月20日、「第36回定時株主総会」を開催し、約400名の株主様にご参加いただきました。当日は業績報告や中期経営計画の説明のほか、当社の取り組みを映像で紹介するなど、より理解を深めていただきました。株主様からも多数ご質問をいただき、貴重なコミュニケーションの場となりました。また、環境に配慮し、会場の電力使用などに伴うCO<sub>2</sub>排出量を削減。来場株主様の交通手段などを含むCO<sub>2</sub>排出量を想定し、排出量取引によって相殺しました。



 株主総会の様子は、ホームページをご覧ください。

[www.r-lease.co.jp/ir/stock/shmeeting.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/stock/shmeeting.html)

リコーリース 定時株主総会

検索

### 社会貢献型の株主優待で「緑の募金」へ寄付を実施

当社では、株主様に優待品として贈呈している「クオ・カード」について、株主の皆様のご利用額に基づいて算定した金額を、2004年度から公益社団法人国土緑化推進機構が行う「緑の募金」に当社負担で寄付しています。これにより、株主の皆様も、クオ・カードの利用を通じて間接的に社会貢献活動にご参加いただけます。2012年7月は、220万円を寄付しました。



当社 取締役会長執行役員 富樫和男(左)  
林野庁長官 沼田正俊氏(右)

 株主優待の詳細は、ホームページをご覧ください。

[www.r-lease.co.jp/ir/yutai.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/yutai.html)

リコーリース 株主優待

検索

### 東京証券取引所が選定するESG銘柄に選ばれました

東京証券取引所では、一部上場企業のなかで、ESG\*に積極的に取り組み、かつROE(自己資本当期純利益率)の高い企業を「ESG銘柄」として選定しています。当社は2012年5月にESG銘柄に選ばれました。

\*ESG：企業がEnvironmental(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)といった課題に適切に配慮すること。



 ESG銘柄についての詳細は、東京証券取引所のホームページをご覧ください。

[plusyou.tse.or.jp/company/theme/001/index.html](http://plusyou.tse.or.jp/company/theme/001/index.html)

東京証券取引所 ESG

検索

## IRカレンダー

ホームページをご覧ください。情報:

 PDF資料

 映像配信

2012

12月

- 第2四半期 事業のご報告(当冊子)の発送(上旬)
- 中間配当金のお支払い(上旬)

2013

1月

- 第3四半期決算発表(下旬)
- 決算短信、補足資料をホームページでご覧いただけます。

3月

- 2013年3月期 期末決算期 期末配当・株主優待権利確定月

4月

- 期末決算発表・決算説明会(下旬)

決算短信、補足資料、説明会資料のほか、説明会の模様を映像でご覧いただけます。

5・6月

- 招集通知の発送(5月下旬)
- 定時株主総会(6月中旬) ● 事業のご報告の発送(6月中旬)
- 期末配当金のお支払い(6月中旬) ● 株主優待品の発送(6月中旬)

招集通知、株主総会資料、議決権集計結果のほか、定時株主総会の開催後、その模様を映像でご覧いただけます。

# より良い企業市民を目指して

CSR(Corporate Social Responsibility)とは、企業が社会に対して果たすべき責任のこと。第4回は、当社のCSR活動について、第2四半期までの主な取り組みを紹介します。



## 「リコーリースCSR報告書2012」の発行



リコーリース  
CSR報告書2012  
(全32ページ)

当社は、グループ全体で取り組んでいるCSR活動について、年に1回「CSR報告書」にまとめて報告しています。2012年7月に発行した最新の報告書では、「これからの社会へのお役立ちを目指して～復興支援を機に」と題した特集記事を設け、持続可能な社会の発展に役立つ「グリーン事業」への取り組みや、復興支援事業について報告しています。また、一方的な情報開示にとどまらず、双方向的なコミュニケーションとなるよう、第三者意見を掲載するほか、読者アンケートも実施しています。



リコーリースCSR報告書2012はホームページでご覧いただけます。

[www.r-lease.co.jp/csr/](http://www.r-lease.co.jp/csr/)

リコーリース CSR

検索

## 「リコーリース生物多様性行動ハンドブック」の発行

事業活動と社会的責任活動の両面で生物多様性の保全に取り組んでいます。2012年10月には生物多様性に関する意識啓発を目的として、折り畳むとポケットサイズになる「生物多様性行動ハンドブック」を作成し、社員に配布しました。



リコーリース生物多様性行動ハンドブックはホームページでご覧いただけます。

[www.r-lease.co.jp/csr/biodiversity/handbook.html](http://www.r-lease.co.jp/csr/biodiversity/handbook.html)

リコーリース 生物多様性行動ハンドブック

検索



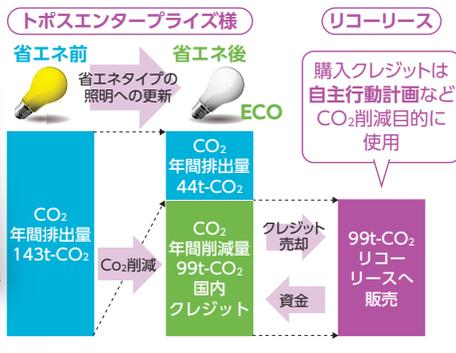
リコーリース生物多様性  
行動ハンドブック

## 国内クレジット制度※に基づくCO<sub>2</sub>排出削減の取り組み



国内クレジット制度  
排出削減事業承認証

国内クレジット制度(創出の流れ)



当社は2012年7月、物流事業会社である株式会社トポスエンタープライズ様と排出権取引を含むCO<sub>2</sub>排出削減事業を行うことについて、国内クレジット認証委員会から事業承認を受けました。今後、同社本社におけるLED照明への更新によって生じるCO<sub>2</sub>排出削減効果から創出される排出権(国内クレジット)を購入することで、当社の事業活動に伴うCO<sub>2</sub>排出量を相殺します。

※国内クレジット制度：中小企業等が大企業等の支援を受け、共同でCO<sub>2</sub>排出削減に取り組み、その削減成果を売却できる制度。

# 会社情報・株主情報

## 会社概要 (2012年9月30日現在)

商号	リコーリース株式会社 (RICOH LEASING COMPANY, LTD.)
本社所在地	〒135-8518 東京都江東区東雲1-7-12
資本金	7,896百万円
上場市場	東京証券取引所市場第一部 (証券コード：8566)
従業員	910名(連結)
設立	1976年(昭和51年)12月
事業内容	リース・割賦事業 金融サービス事業
財務局ナンバー	関東財務局長(10)第00286号

## 役員 (2012年10月1日現在)

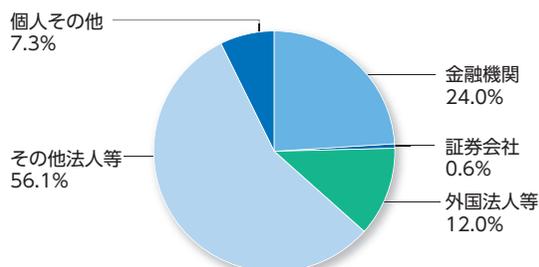
取締役	執行役員
取締役 富樫 和男	会長執行役員 富樫 和男
代表取締役 有川 貞広	社長執行役員 CEO 有川 貞広
取締役 打込 愛一郎	専務執行役員 打込 愛一郎
取締役 長田 泰賢	常務執行役員 長田 泰賢
取締役 我妻 一紀	常務執行役員 吉川 淳
	執行役員 真鍋 求
	執行役員 中島 祥行
監査役	
常勤監査役 重山 荘平	執行役員 武藤 裕文
社外監査役 皆川 邦仁	執行役員 梨木 隆志
社外監査役 大澤 洋	執行役員 橋本 知明
社外監査役* 小林 貞五	

\*印を付した監査役は株式会社東京証券取引所の定める独立役員です。

## 株式の状況 (2012年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	120,000,000 株
発行済株式の総数	31,243,223 株
株主数	12,187名(単元株主数 10,304名)

## 株式分布状況(所有者別) (2012年9月30日現在)



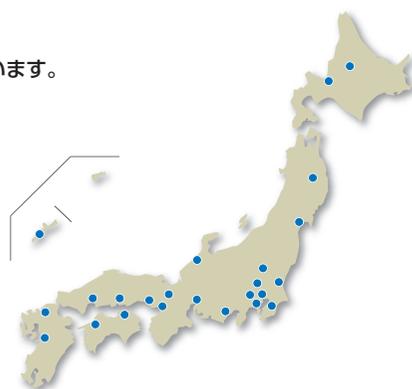
## 大株主上位10名 (2012年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社リコー	14,638	46.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,832	5.86
全国共済農業協同組合連合会	1,233	3.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,229	3.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	782	2.50
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	775	2.48
リコージャパン株式会社	763	2.44
三菱石油株式会社	569	1.82
コカ・コーラウエスト株式会社	502	1.61
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	325	1.04

## 営業拠点 (2012年9月30日現在)

北海道から沖縄まで、リコーリースは日本全国の地域をカバーしています。

北海道	札幌/旭川
東北	仙台/盛岡
関東	東京(本社・テクノレント) 立川/横浜/千葉/さいたま/宇都宮/水戸
中部	名古屋/静岡/金沢
関西	大阪/神戸/京都
中国・四国	広島/岡山/高松/松山
九州	福岡/熊本/那覇



各営業拠点の住所と連絡先は、こちらをご覧ください。

[www.r-lease.co.jp/info/company/index2.html](http://www.r-lease.co.jp/info/company/index2.html)

リコーリース 事業所一覧

検索

## 表紙写真について

### 「クリスマス・カクタス(シャコバサボテン)」



カクタスは英語でサボテンを意味し、クリスマスの季節でも花が楽しめることからその名が付きましました。和名シャコバサボテンは、茎の部分が甲殻類の「シャコ」に似ていることに由来しています。欧米や日本で近年、品種改良が進み、赤やピンクをはじめ白や黄色など、さまざまな色が楽しめるようになってきました。

### 「PENTAX K-30」で撮影しました



PENTAX K-30

今回の撮影は、ペンタックスリコーイメージング社製のデジタル一眼レフカメラ「PENTAX K-30」を使用しました。直接被写体に強い光を当てず、自然な奥行きを出すために、内蔵ストロボにトレーシングペーパー(透写紙)を球状にかがせ、光量を2/3に抑えて撮影しました。

「PENTAX K-30」についての詳細は、こちらをご覧ください。  
[www.pentax.jp/japan/products/k-30/](http://www.pentax.jp/japan/products/k-30/)

K-30

検索

本冊子は、環境や読者の利便性に配慮した制作を心掛けています。



### 水なし印刷

廃液が有害物質等を含む現像液や湿し水を使用しない、環境にやさしい印刷方式「水なし印刷」を採用しています。



### VOCフリーインク

石油系溶剤を植物油成分に100%置き換えた「VOC成分ゼロ型インク」を使用しています。



### FSC®認証紙

適切に管理された認証森林からの木材を使用した用紙が使われています。



### UDフォント

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき読みやすさ向上と誤読を防ぐ工夫がされています。



### カラーユニバーサルデザイン

色覚の個人差を問わず、多くの方に情報がきちんと伝わるよう配慮されたカラーユニバーサルデザインの認証を取得しています。

### 糊付製本

冊子のページを綴じるのに針金を使用せず糊付で製本しています。不要になった際に、そのまま資源として古紙回収に出せるため効率的にリサイクルすることができます。



### カーボンオフセット

冊子を制作した際に排出したCO<sub>2</sub> 2,193kgは、一般社団法人日本カーボンオフセットを通じてオフセット(相殺)され、地球温暖化防止に貢献します。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日  
 定時株主総会 毎年6月開催  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
 単元株式数 100株  
 公告の方法 当社ホームページに掲載する。  
<http://www.r-lease.co.jp/>  
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部  
 証券コード 8566

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 事務取扱場所  
 郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話照会先 ☎0120-176-417  
 三井住友信託銀行ホームページ <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
 <平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。>  
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎0120-782-031

### ご案内 株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## リコーリース株式会社

〒135-8518 東京都江東区東雲1-7-12

お問合せ先: 経営企画室 TEL: 03-6204-0608 E-mail: ir@rle.ricoh.co.jp

[www.r-lease.co.jp/](http://www.r-lease.co.jp/)